

令和4年10月6日
福岡国道事務所

渋滞緩和を目指す社会実験を実施します ～まちクル×スタイリッシュ通勤ふくおか2022～

福岡国道事務所では、福岡都市圏の渋滞緩和を目指す社会実験「まちクル×スタイリッシュ通勤ふくおか 2022」を実施します。

本社会実験は、福岡都市圏における自転車や公共交通等の利用を促進し、都心部のクルマ利用を少しでも減らしていくことを目的としています。

ひとりひとりがクルマ利用を減らすことで、渋滞緩和、健康状態の改善、環境負荷の低減など、「いいこと」がいっぱいです。

この機会に、クルマだけに頼る通勤方法を見直してみませんか。

まちクルとは、「みんなで少しずつクルマを減らして、公共交通等で、まちに行こう」という会員制のノーマイカー運動です。

◎社会実験の概要

1. 実験期間 : 令和4年10月11日(火)～10月28日(金)
2. 参加方法 : 『まち歩かんね、クルマ減らさんね運動』を通じて参加
詳細はこちらから (<http://machi-kuru.jp/>)
抽選で当たる特典も用意しております。
3. 社会実験特設ページ : http://machi-kuru.jp/stylish_fukuoka/



(特設ページQRコード)

【問い合わせ先】

九州地方整備局 福岡国道事務所 技術副所長 もり けんじ 森 賢二(内線204)
計画課長 ぬまお けんた 沼尾 健太(内線451)

電話:092-681-4731(代表)

まHAKATAちTENJINクル

スタイルハッシュ通勤 ふくおか 2022

社会実験期間
10.11火~10.28金

※緊急事態宣言の発令等により社会実験が延期・中止となる可能性がございます。詳細は下のHPよりご案内するようにいたします。

主催：福岡国道事務所
協力：福岡県、福岡市

社会実験参加者
募集中!



参加者には抽選で
ギフト券などが
当たる!

電車でラクラク通勤!

今日はバスで出社!

いつもの道を自転車で!



体を動かすって気持ちイイ!

自宅でテレワーク!

いつもと違う経路で通勤!

時差出勤で渋滞を回避!



Let's!
まHAKATAちTENJIN歩かんね!!
クルマ減らさんね運動

社会実験期間中に皆さんで公共交通
や自転車、賢く車を利用し、天神・
博多地域のクルマ問題や健康状態
の改善を目指す実験です。

- 1 まちクル運動への会員登録
- 2 クルマ通勤を減らす行動を行う
- 3 まちクルアプリで参加を報告
- 4 抽選で特典が当たる!



参加方法など詳しくはホームページをご覧ください。

詳しくは ▶ まちクル運動 検索

<http://machi-kuru.jp/>



【今回の取組実施の背景】

- 令和2年4月～5月の緊急事態宣言により、在宅勤務・時差出勤など人々の生活様式が変化したことで、福岡県内の主要渋滞箇所において渋滞緩和が確認されました。
- 特に天神地域（国体道路）では、交通量の減少量が少ない状況でありながら渋滞が緩和した箇所が集中していました。
- 福岡都市圏では、様々なTDM施策メニューの促進が可能であるため、**実験の効果が高いことが予測されます。**

※TDM施策：交通手段の変更や時間帯の変更など交通行動の変更を促し、道路混雑の緩和を推進する取組み

緊急事態宣言時（1回目）において渋滞が緩和した箇所

凡例

- 交通量減少率が10%未満でありながら渋滞が緩和した箇所

※渋滞緩和：各主要渋滞箇所の全流入方向について、通常時（H31.3-R2.2）と緊急事態宣言期（R2.4.8-R2.5.14）の平均速度を比較し、20km/h未満の方向数が減少した箇所



実験による効果検証対象交差点（3箇所）

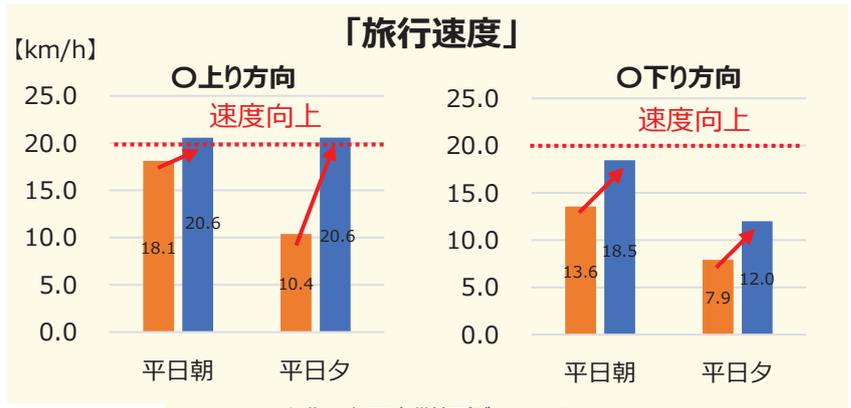


Copyright(c) N T T 空間情報All Rights Reserved

通常時の国体道路の混雑状況



春吉交差点における緊急事態宣言時（1回目）の「交通量」と「旅行速度」の変化



※出典：主要渋滞箇所データベース
 (通常期：H31.3-R2.2、緊急事態宣言期：R2.4.8-R2.5.14)
 ※ピーク時平均速度が20km/h未満を渋滞と定義

- 春吉交差点では**ピーク時1時間※に約60台クルマ利用を減らすことで渋滞が緩和することが確認されました。** ※ピーク時：朝7時～9時、夕17時～19時
- **皆様ひとりひとりの協力が、福岡の渋滞改善につながります。この機会に通勤方法を一度見直してみませんか？**